

2026年2月4日
出光興産株式会社

**リチウムイオン電池用天然グラファイト系負極材の供給網構築に向け
グラフィネックス、丸紅、NSC と協業契約を締結
日豪連携で電池材料の調達リスク軽減と供給網の強靱化に貢献**

出光興産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：酒井則明、以下「当社」）は、Graphinex Pty Ltd（以下「グラフィネックス」）、丸紅株式会社（以下「丸紅」）、株式会社 NSC（以下「NSC」）の3社と、日豪間における天然グラファイト系負極材^{*}の供給網構築に向けた協業契約を2月3日に締結しました。4社は本協業を通じて、日本の電池産業が直面する調達リスクの軽減や、アジア地域における電池材料供給網の強靱化に貢献します。

^{*}リチウムイオン電池などに使用されるグラファイト（黒鉛）を素材とした負極材



本協業における各社の役割

世界的に EV や再生可能エネルギーの蓄電システムの需要が拡大する中で、現在主流の蓄電池となっているリチウムイオン電池において、主要な構成要素である負極材の需要も増えています。特に、日本国内で負極材に用いられる天然グラファイトの多くは海外依存度が高く、安定的な調達が課題となっています。

当社は本協業を通じ、グラフィネックスが保有する豪州クイーンズランド州の高品位グラファイト資源を活用し、日豪間で資源開発から負極材製造・市場供給まで一貫した天然

グラファイト系負極材の新たな供給網構築を目指します。今後 4 社で、天然グラファイト系負極材の製造拠点の候補地検討などの事業化に向けた具体的な協議を進めます。

当社は、45 年にわたり豪州で行ってきた石炭鉱山操業の事業基盤を生かして、エネルギー分野で需要が見込まれる電池材料の安定供給を確立するとともに、低炭素社会の実現に貢献します。

【各社概要】

■ Graphinex Pty Ltd

本社：オーストラリア・クイーンズランド州ブリスベン

代表：Art Malone

URL：<https://www.graphinex.com.au/>

■ 丸紅株式会社

本社：東京都千代田区

代表取締役社長：大本晶之

URL：<https://www.marubeni.com/jp/>

■ 株式会社 NSC

本社：大阪府豊中市

代表取締役社長：西山翔一郎

URL：<https://nsc-net.co.jp/>

【参考】

プレスリリース：[グラファイト探鉱鉱区を保有するグラフィネックス社（豪州）へ出資（2024 年 4 月 3 日）](#)

～ 本件に関するお問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 広報部広報課

https://www.idemitsu.com/jp/contact/newsrelease_flow/index.html